

# 特集

## 10代から予防!!

# 性感染症

監修：川名 尚医師（千葉県STI研究会会話人）

資料提供：千葉県健康福祉部疾病対策課感染症対策室

今、若年層に性感染症が増加しています。中でも、エイズ発病に結び付くH-I-V感染者は年々増加傾向にあることが憂慮されています。性的行為は人間の基本的な営みの一つであるだけに、性感染症は日常生活の中で静かに広がり、誰にとっても身近な病気になりつつあります……。

### 性感染症を

#### 「自分だけの秘密」 にしないでください！

らない限り、積極的に医師の診療を受けようとしません。

もし、「恥ずかしい」ということで受診をしないのなら、それは

性感染症（STDまたはSTI）は、性交とそれに伴う性的接触（異性間、同性間とも）によって感染する病気です。

性感染症がやっかいな病気なのは、インフルエンザにみられるように、いつたん流行し出すとあつという間に大勢の人がかかるてしまうからです。しかし、インフルエンザならすぐ医師の診療を受けようとなますが、性感染症の場合、たいがいの人は症状がよほどひどくな

### 性器ヘルペス H-I-V／エイズ

### 淋菌感染症

20歳前後の女性に感染者が増えていて、無症状であることが多い。咽喉にも感染する。潜伏期は1～3週間。

### 性器クラミジア

尿道から膿が出る。男性は排尿時に痛みが現われるが、女性は症状に気付きにくい。潜伏期は2～10日。

### 尖圭コンジローマ 梅毒

ヒト免疫不全ウイルス（H-I-V）が血液中のリンパ球に感染し、抵抗力が弱まりさまざまな病気が起きる。潜伏期は長く、平均約10年間。

粘膜や皮膚の小さな傷から感染する慢性的感染症。胎児に感染するので、女性は妊娠初期までに検査をする。潜伏期は3週間。

性器周辺にとがった小さなイボができる。痛みはないが、早く治療しないと完治にくくなる。潜伏期は数週間～数ヶ月。

女性は泡状の悪臭の強いおりものが増え性器がかゆくなり、男性は尿道に炎症を起こす。潜伏期は3日間。

10代から予防!!

特集

# 性感染症

性感染症がやっかいな病気なのは、インフルエンザにみられるように、いつたん流行し出すとあつという間に大勢の人がかかるてしまうからです。しかし、インフルエンザならすぐ医師の診療を受けようとなますが、性感染症の場合、たいがいの人は症状がよほどひどくな

ります。しかし、性感染症の場合は、性的行為の誘惑があふれている中で、性的行為の社会的リスク（危険性）も高まっているのです。

## 「モテる」人ほど 性感染症のリスクが高い！

性感染症の中には、症状が出ない病气があります。性器周辺に何か異常が出ればまだしも、症状が出ないケースもあって、実はこちらのほうが恐ろしいのです。気が付かないうちに、相手に感染させてしまっているからです。

性感染症のリスクは、「これまで性交渉をもつたパートナー数」と「パートナーのこれまで性交渉をもつたパートナー数」に左右されます。ですから、若者言葉でいう「元カノ（彼女）、元カレ（彼）」の数が多い人ほど性感染症のリスクが高くなります。つまり、「モテる」人ほど本人が自覚しているかしていないかは別として、性感染症にかかる可能性が高いのです。

もつとも、性感染症にかかるっていることを「コクツ（告白し）た」

うえで、性的行為をしようという人はいません。それもまた、性感染症が際限なく広がる原因なのです。

## 20歳前後の女性に多い 性器クラミジア感染症！

女性の場合、性感染症は自覚症状がなくとも、妊娠時や胎児に影響を及ぼすことがあります。

例えば「性器クラミジア感染症」は、ほとんど症状が現われませんが、放置しておくとお腹に菌

が侵入して不妊や流産の原因になります。症状としては、軽い生理痛のような痛みがある、おりものが少し増える、不正性器出血がある、などです。また、性交だけでなくオーラル（口腔）セックスでも感染し、その場合は咽頭炎にならざります。

性器クラミジア感染症」は、

## 性感染症メモ

HIV感染のほとんどが  
性的行為によるものです。

HIVが入り込むのは、血液・精液（男性）・膣分泌液（女性）・母乳（女性）に限られています。そして、感染経路の8～9割が性的行為によるものです。HIVは熱や塩素に弱く、少量では感染しません。通常の社会生活での接触（例えば、カラオケマイク、プール、食器）による感染や咳・くしゃみなどによる空気感染は心配ありません。

## HIV3つの感染経路

### 性的行為による感染

1 膣性交、肛門性交、オーラル（口腔）セックスなどから

### 血液による感染

2 麻薬の回し打ちなどの注射針から

### 母子感染

3 治療をしないままで妊娠・出産した場合、赤ちゃんに感染

とも15人に1人がかかるといふと  
も言われますので、思い当たる人  
は早めに受診されることをお勧め  
します。

性感染症の予防には  
コンドーム使用が有

文部省

感染症の予防のためには、病原体を体内に入れないことが大原則となります。インフルエンザならマスクをするように、性感染症の場合は男性がコンドームを装着す

ることが最大の防衛策です。

ドームを使用してください。オーラル（口腔）セックスの場合も同じです。また、コンドーム（男性用）には正しい使い方がありますので特に若い方々は（女性も）、説明書などを読んでよく確認しておいてください。

女性用コンドームもありますが

厚生労働省は毎年エイズ動向調査を行っていますが、その調査によると、HIV感染者とエイズ発病者数は年々増加傾向にあります。千葉県は残念ながら、東京都、大阪府、神奈川県に次いで第4位に位置しています。

HIV感染／エイズ発病数で  
千葉県は全国ワースト4位！

## 性感染症メモ

# ピルでは性感染症は 防げません。

避妊用の女性のピルは、性感染症の防止にはまったく役に立ちません。基本的には男性用のコンドームが望ましいのですが、相手が嫌がる場合は女性用のコンドームもあります（薬局に相談してください）。コンドームは傷つきやすいので、専用のケースに入れて大事に扱うようにしましょう。また、使用時には爪などで傷付けないようにしてください。

## 性感染症の治療は?

早めに受診しましょう

ひ にょう き  
男性は、泌尿器科

女性は、婦人科または泌尿器科

受診の際は、事前に診療時間・予約の有無・診療料金などを電話で確認しておくとよいでしょう！

された1985年以来、HIV感染者とエイズ発病者の累計は1万人を超え、今も年間1400人規模で増え続けています。

実は、新規HIV感染者が毎年増えているのは、先進国（G7）で日本だけです。これは、将来、日本でエイズが蔓延する可能性があることを示しています。

「エイズ（AIDS）」は性感染症の一種で、体内の免疫システムが破壊されることによって、さまざまな病気が現れます。エイズを発病させるのが「HIV」というウイルスで、これに感染すると潜伏期を経て、エイズを発病します。ですから、潜伏期の人はエイズ患者ではありません。

問題なのは、HIVに感染しても無症状である場合が多いことです。まれに感染直後にインフルエンザに似た症状が数週間出るところがありますが、そのまま放置しておくと症状のない期間（無症状

性キャリア）が長く続き、その期間は平均約10年とされています。

その後、エイズを発病するのです。現在、エイズには早期治療によって病状の進行を遅らせる治療薬が開発されていて、「死」に直結する病気ではなくなりつつありますが、性感染症の中で最も深刻な病気であることに変わりはありません。

## HIVの感染は、血液検査でわかります！

エイズにならないためには、HIVに感染した早期に適切な治療を行うことです。そうすれば、発病を遅らせることができます。エイズが発病するのは、HIV感染の最終段階なのです。

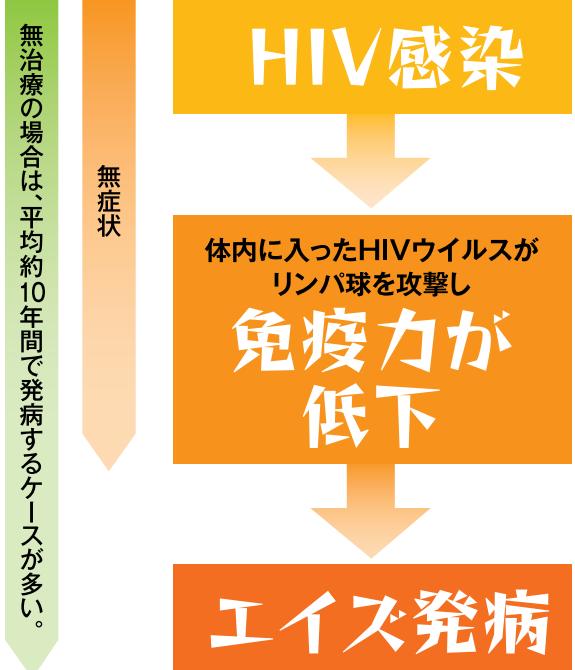
HIVの主な感染源は高い順に、血液、精液、膣分泌液です。そして、感染原因の約8～9割が性的交渉によるものとされています。

## 性感染症メモ

### 浮気しなければ 感染の危険はないの？

あなたの現在のパートナーが一人だけでも、過去にコンドームなしの性行為を1回でも経験していれば、感染の可能性はゼロではありません。HIVは、潜伏期間が平均約10年とされていますので、その間は症状が出なくても、感染していることに気付かない場合があるからです。

## HIV感染からエイズ発病まで



HIV抗体検査は、県内の保健所（健康福祉センター）で行っております（6ページ参照）。検査は無料で、名前の代わりに番号のみを使用するため、個人の特定なく（匿名で）受けられますので、プライバシーは確実に守られます。

## HIV抗体検査は、 感染の可能性のある日から 約3か月後に！

そこで、思いあたる人はぜひ、この機会にHIV抗体検査を受けてみてください。また、もしかしたらと不安に思っている人も、勇気を出して検査を受けてください。

自覚症状がない状態が長く続いた場合は、感染のリスクを自ら広げてしまうことになります。

そこで、思いあたる人はぜひ、この機会にHIV抗体検査を受けみてください。また、もしかしたらと不安に思っている人も、勇気を出して検査を受けなければ、感染しているかどうかわからないのです。

また、HIVの検査結果を知るために献血をする方がまれにいるようですが、検査目的での献血は絶対やめてください。仮に感染していても、本人には通知されませ

ます。

また、HIVの検査結果を知るために献血をする方がまれにいるようですが、検査目的での献血は絶対やめてください。仮に感染していても、本人には通知されませ

バシーは確実に守られます。保健所によつては、夜間や休日、その日のうちに結果がわかる「即日検査」を実施しているところもあり、検査は受けやすくなっています。

また、保健所では「匿名」の電話相談にも応じていますので、少しでも不安を感じている人は、まづ、電話でご相談ください。

HIV抗体検査は、下の図のように順序で行われます。感染後に抗体ができるまで6～8週間ほどかかるため、確実な結果を得るためにには、感染の可能性のある日（性的行為を行った日）から約3か月後に検査をすることをお勧めします。

## 性感染症メモ

**HIV感染者には  
「身体障害者手帳」が  
交付されます。**

「手帳」は、身体障害者福祉法に定められた障害認定基準にあてはまる人に交付されます。障害認定者は、医療費や生活上のハンデをカバーするための福祉サービス受けることができます。

窓口:各市町村

## HIV抗体検査のプロセス

### 1 予 約

電話で検査日、検査時間を確認し、予約する。  
匿名で行うので、プライバシーは守られる。

### 2 採 血

血液検査のため5～10ccほど採血。  
スクリーニング検査を行う。

### 3 結 果

約2～3週間後（または当日）、直接本人に伝えられる。陽性の場合は後日、確認検査を行い、感染が確定する。

H-I-Vとエイズは、もはや  
他人事ではありません！

検査結果で万が一、陽性となつた場合は、確認のために精密検査を行います。その結果、H-I-Vに感染していることが確定したら、すぐに専門医の診察を受けてください。早ければ早いほど、エイズの発病を遅らせることができ、日常生活も普通にできます。

また、可能であればパートナーと一緒に検査・治療を受けるのが理想的なのですが…。

H-I-Vはとても弱いウイルスで、人間の体以外では生きられません。ですから、早期発見・早期治療が大事になるのです。

H-I-V感染者とエイズ患者は、ともすると社会的偏見や差別を受けがちです。もし、身近にH-I-V

に感染した人がいたとしても、日常生活で感染することはないので、これから、これまでと接し方を変え必要はありません。

しかし、いつ自分の身にふりかかるかわからぬ性感染症であるだけに、「偏見と差別をしない」ということだけは、私達一人ひとりが心に刻んでおくべきではないでしょうか。

## 検査手順



- 1 保健所(健康福祉センター)に電話をし、日時を確認し予約する。
- 2 当日、保健所に行き検査申込書に記入。
- 3 採血(5cc程度)
- 4 HIV即日検査希望(夜間を除く)の場合は、当日結果をお知らせします。

それ以外の検査の場合は、  
2週間後に結果をお知らせします。



## エイズ相談・検査は各保健所(保健センター)へ

習志野市	☎ 047-475-5151	※夜間検査あり
川戸町	☎ 047-377-1101	※夜間検査あり
印旛野田市	☎ 047-361-2121	※夜間検査あり
成田市	☎ 04-7124-8155	※夜間検査あり
香取郡	☎ 043-483-1135	※夜間検査あり
匝瑳市	☎ 0476-26-7231	
匝瑳市	☎ 0478-52-9161	
匝瑳市	☎ 0479-22-0206	
匝瑳市	☎ 0475-54-0611	※夜間検査あり
匝瑳市	☎ 0475-22-5167	※夜間検査あり
匝瑳市	☎ 0470-73-0145	
匝瑳市	☎ 0470-22-4511	
匝瑳市	☎ 0438-22-3745	※夜間検査あり
匝瑳市	☎ 0436-21-6391	※夜間検査あり
匝瑳市	☎ 0479-72-1281	※相談のみ
匝瑳市	☎ 04-7092-4511	※相談のみ
千葉市	☎ 043-238-9974	※夜間検査あり
船橋市	☎ 047-431-4191	
柏市	☎ 04-7167-1254	

◆梅毒・クラミジアの検査も同時に無料で受けすることができます  
(千葉市保健所では梅毒検査を行いません)。

県庁疾病対策課でもエイズ相談に応じます

☎ 043-223-2691

エイズ夜間電話相談 ☎ 043-223-2693

月・水・金：19時～21時(金曜日は、男性相談員が対応)

### 詳細情報

[http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/c\\_sippei/9kansensyou/aidsjouhou.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/c_sippei/9kansensyou/aidsjouhou.html)

### HIV検査・相談マップ

<http://www.hivkensa.com>